

平成25年度 子育てサポーター養成講座 研修日程

	期 日	時 間	場 所	内 容
1 大河原	6月25日 (火)	9:45～ 10:00	大河原 合同庁舎	開講式 生涯学習課
		10:00 ～12:00		講義〔領域Ⅰ〕 家庭教育支援の理解 「家庭教育支援とは」 宮城県地域活動(母親クラブ)連絡協議会長 佐々木 とし子氏 実技指導〔早寝早起き朝ごはん体操〕 幼児体育研究所 東北指導本部
		13:00 ～15:00		講義〔領域Ⅱ〕 子どもの理解 「発達障がいについて知る」 ティーチみやぎ 鈴木 久一郎氏
	15:00 ～16:00	グループワーク 生涯学習課 「親の学びのプログラム」から		
	7月 2日 (火)	10:00 ～12:00	大河原 合同庁舎	講義〔領域Ⅲ〕 子どもとの関わり方の理解 「MAPについて」 大河原教育事務所 主幹 社会教育主事 小林 正道氏
		13:00 ～15:00		講義〔領域Ⅳ〕 親の理解 「現在の親が抱えているもの」～相談の事例から～ 家族相談士 須藤 憲枝氏
		15:00 ～16:00		グループワーク 生涯学習課 「親の学びのプログラム」から
	7月 9日 (火)	10:00 ～12:00	大河原 合同庁舎	講義〔領域Ⅴ〕 総合的な理解 「父親の地域活動」 特定非営利活動法人子育て応援団ひよこ理事長, 那智が丘児童センター施設管理者 齋藤 勇介氏
		13:00 ～15:00		講義〔領域Ⅵ〕 親と関わるための技術の修得 「カウンセリング」について ニューエイジカウンセリング研究所 今野 廣子 氏
15:00～		閉講式		
2 仙台	8月28日 (水)	9:45～ 10:00	仙台合同庁舎	開講式 生涯学習課
		10:00 ～12:00		講義〔領域Ⅰ〕 家庭教育支援の理解 「家庭教育支援とは」 特定非営利活動法人子育て応援団ひよこ 理事 中保 良子氏
		13:00 ～15:00		講義〔領域Ⅱ〕 子どもの理解 「発達障がいについて知る」 ティーチみやぎ 鈴木 久一郎氏
	15:00 ～16:00	グループワーク 生涯学習課 「親の学びのプログラム」から		
	9月19日 (木)	10:00 ～12:00	仙台合同庁舎	講義〔領域Ⅲ〕 子どもとの関わり方の理解 「読書活動について」 だいちやん文庫 主宰 佐々木 博美氏
		13:00 ～15:00		講義〔領域Ⅳ〕 親の理解 「現在の親が抱えているもの」～相談の事例から～ 富谷町教育委員会スクールカウンセラー 新沼 喜久子氏
		15:00 ～16:00		グループワーク 生涯学習課 「親の学びのプログラム」から
	10月29日 (火)	10:00 ～12:00	仙台合同庁舎	〔領域Ⅰ〕 家庭教育支援の理解 実技指導〔早寝早起き朝ごはん体操〕 幼児体育研究所 東北指導本部 (8/28分)
		13:00 ～15:00		講義〔領域Ⅴ〕 総合的な理解 「父親の地域活動」 東北大学大学院講師, お父さんたちのネットワーク世話人 石垣 政裕氏
15:00～		講義〔領域Ⅵ〕 親と関わるための技術の修得 「カウンセリング」について 東北福祉大学 准教授 志村 祐子氏 閉講式 生涯学習課		

3 北部・栗原	6月11日 (火)	9:45～ 10:00 ～12:00 13:00 ～15:00 15:00 ～16:00	大崎合同庁舎	開講式 生涯学習課 講義〔領域Ⅰ〕 家庭教育支援の理解 「家庭教育支援とは」 栗原市立若柳小学校 高橋 純子氏 実技指導〔早寝早起き朝ごはん体操〕 幼児体育研究所 東北指導本部 講義〔領域Ⅱ〕 「子どもの理解」CAPについて知る CAPみやぎ 佐々 礼子氏, 田中 亮子氏 グループワーク 生涯学習課 「親の学びのプログラム」から
	6月26日 (水)	10:00 ～12:00 13:00 ～15:00 15:00 ～16:00	大崎合同庁舎	講義〔領域Ⅳ〕 親の理解 「現在の親が抱えているもの」～相談の事例から～ 仙台教育委員会スクールカウンセラー 新沼 喜久子氏 講義〔領域Ⅲ〕 「子どもとの関わり方の理解」 「読書活動について」 読み聞かせ(元小学校教諭) 工藤 ますよ氏 グループワーク 生涯学習課 「親の学びのプログラム」から
	7月 3日 (水)	10:00 ～12:00 13:00 ～15:00 15:00～	栗原市 市民活動支援 センター	講義〔領域Ⅴ〕 総合的な理解 「父親の地域活動」 特定非営利活動法人子育て応援団ひよこ理事長, 那智が丘児童センター施設管理者 齋藤 勇介氏 講義〔領域Ⅵ〕 親と関わるための技術の修得 「カウンセリング」について 産業カウンセラー協会 末富 美貴氏 閉講式 生涯学習課
4 東部・登米・南三陸 合同開催	6月 4日 (火)	9:45～ 10:00 ～12:00 13:00 ～15:00 15:00 ～16:00	登米合同庁舎	開講式 生涯学習課 講義〔領域Ⅰ〕 家庭教育支援の理解 「家庭教育支援とは」 気仙沼市立階上中学校校長 今野 勝美氏 実技指導〔早寝早起き朝ごはん体操〕 幼児体育研究所 東北指導本部 講義〔領域Ⅱ〕 「子どもの理解」 「発達障がいについて知る」 ティーチみやぎ 鈴木 久一郎氏 グループワーク 生涯学習課 「親の学びのプログラム」から
	7月17日 (水)	10:00 ～12:00 13:00 ～15:00 15:00 ～16:00	志津川自然の家	講義〔領域Ⅲ〕 「子どもとの関わり方の理解」 「読書活動について」 だいちゃん文庫 主宰 佐々木 博美氏 講義〔領域Ⅳ〕 親の理解 「現在の親が抱えているもの」～相談の事例から～ 気仙沼市教育委員会 スクールソーシャルワーカー 高松 いく子氏 グループワーク 生涯学習課 「親の学びのプログラム」から
	8月29日 (木)	10:00 ～12:00 13:00 ～15:00 15:00～	石巻合同庁舎	講義〔領域Ⅴ〕 総合的な理解 「父親の地域活動」 東北大学大学院講師, お父さんたちのネットワーク世話人 石垣 政裕氏 講義〔領域Ⅵ〕 親と関わるための技術の修得 「カウンセリング」について 親業インストラクター 波多野 ゆか氏 閉講式 生涯学習課

【 現場研修（自主研修）について 】

- ・各市町村教育委員会等が実施する家庭教育・子育て支援事業や避難場所等での震災支援に関わるボランティアに参加し、レポート（A4で1枚 様式あり）を作成して、本課担当宛FAX又は郵送で提出する。
- ・申し込み方法 受講者自らが研修依頼を行う。
※本課から、各市町村教育委員会及び保健福祉部局に協力依頼の文書を事前に送付する。

平成25年度 子育てサポーターリーダー養成講座 実施要項

- 1 趣 旨 家庭教育支援の充実を図るため、子育てサポーターの中心的な役割を果たすリーダーの養成をする。
- 2 期 日 平成25年5月30日（木）から平成25年11月6日（水）まで
4日間 16時間程度の研修
- 3 会 場 自治会館206会議室、本町分庁舎（漁信基ビル）702会議室
- 4 対象者
 - ・市町村で家庭教育・子育て支援者として現在活動し、教育委員会から推薦された者。
 - ・協働教育プラットフォーム事業家庭教育サポートチーム員及びコーディネーター（原則として県主催の子育てサポーター養成講座等を修了し4回受講できる方）
 - ・市町村行政担当者（教育委員会及び保健福祉部局）
 - ・派遣社会教育主事
 - ・『親のみちしるべ』進行技術研修希望者 等 30人程度
(各教育事務所・教育事務所地域事務所担当者の方の参加もぜひお願いします。)
(既に、子育てサポーターリーダー養成講座を修了した方も『親のみちしるべ』進行技術を身に付けていただくためにも、ぜひお申し込みください。)
- 5 研修内容 講義・演習・情報交換（日程・内容表参照）
- 6 その他
 - ① 受講料は無料とする。ただし、交通費・昼食代等は個人負担とする。
 - ② 修了者は子育てサポーターリーダー及び、『親のみちしるべ』ファシリテーターとして委嘱する。
 - ③ 子育てサポーターリーダー及び、『親のみちしるべ』ファシリテーター委嘱状（カード）

登録番号【H25-〇】

子育てサポーターリーダー
市町村名 氏名

子育てサポーターリーダー及び
『親のみちしるべ』ファシリテーターに
委嘱します。

平成25年11月6日

宮城県教育委員会
教育長 高橋 仁 印

【主な活動】

- 家庭・地域と学校が協働して子どもを育てる環境づくりを推進する。
- 市町村を越えた家庭教育への支援活動を行う。
- 県及び市町村で実施する事業や行事の企画や運営にあたる。
- 宮城県版親の学びのプログラム『親のみちしるべ』ファシリテーターとして活動する。

【委嘱期間：平成25年11月7日から】

※日程・内容表

	期 日	内 容	講 師
1	5月30日 (木) 自治会館 206	10:00～ 開講式 10:15～11:45 講義「今、必要な家庭教育支援～子育てサポーターリーダーの役割～」 13:00～15:00 演習 宮城県版親の学びのプログラム『親のみちしるべ』ステージ④子どもが保育所・幼稚園へ 15:00～15:30 活動紹介、情報交換	講義 富谷町教育委員会 スクールカウンセラー 新沼喜久子氏 実践提供 宮城県家庭教育支援チーム 指導助言 H24親の学びのプログラム 作成委員 中保良子氏
2	7月30日 (火) 漁信基ビル 702	10:00～11:45 講義 「今、求められている家庭教育支援」 13:00～15:00 演習 グループワーク（情報交換）、アイスブレイク 等 『親のみちしるべ』全体的な紹介	講義 宮城県地域活動（母親クラブ）連絡協議会会長 佐々木とし子氏、親業訓練インストラクター 波多野ゆか氏 実践提供 宮城県家庭教育支援チーム 指導助言H24親の学びのプログラム作成委員 佐々木とし子氏、波多野ゆか氏
3	9月 3日 (火) 自治会館 206	10:00～12:00 演習 オリジナル紙芝居、グループワーク等 13:00～15:00 実践発表 『親のみちしるべ』 ステージ⑦お父さんの出番！	演習 お父さんたちのネットワーク世話人 石垣政裕氏 実践提供 宮城県家庭教育支援チーム 指導助言H24親の学びのプログラム作成委員 石垣政裕氏
4	11月 6日 (水) 漁信基ビル 702	10:00～12:00 『親のみちしるべ』ステージ⑨子どもたちの未来に寄り添っていきこう演習 13:00～14:00 ファシリテーターとしての心得 14:10～15:10 『親のみちしるべ』について（H24版、25版留意点の確認） 15:15～15:30 閉講式	実践提供 宮城県家庭教育支援チーム 指導助言 栗原市社会福祉協議会、H24親の学びのプログラム作成委員 須藤憲枝氏 指導助言 子育て応援団ひよこ理事、H25親の学びのプログラム作成委員中保良子氏
現場 研修	9月～12月	家庭教育支援に関わる地域の行事、家庭教育支援を行っている団体等の活動への参加や調査を行い、レポートを作成・提出。	自主研修

【協働教育推進総合事業：協働教育基盤形成事業】

平成25年度 子育てサポーターリーダーネットワーク研修会実施計画

- 1 趣 旨 県が養成した子育てサポーターリーダー同士、また、各教育事務所管内家庭教育担当者、各市町村行政担当者（教育委員会及び保健福祉部局）、協働教育プラットフォーム事業担当者（コーディネーター、家庭教育サポートチーム代表者、派遣社会教育主事等）等とのネットワークを構築することにより、各地域における家庭教育支援活動の充実を図る。
- 2 日 時 第1回 平成25年5月1日（水）午前10時から午後3時まで
第2回 平成26年2月20日（木）午前10時から午後3時まで
- 3 会 場 自治会館202、203会議室
- 4 対象者 ・子育てサポーターリーダー
・各教育事務所管内家庭教育担当担当者
・各市町村行政担当者（教育委員会及び保健福祉部局等）
・協働教育プラットフォーム事業担当者（コーディネーター、家庭教育サポートチーム代表者、派遣社会教育主事等）等
- 5 内 容 講義・演習・グループワーク・情報交換等
- 6 その他
①参加料は無料とする。ただし、交通費・昼食代等は個人負担とする。
②家庭教育支援に関する情報提供のみに使用することを伝えて承諾を得た参加者の名簿（住所、電話番号）を作成し、居住する市町村及び教育事務所に送付する。

※日程・内容表

	日 程	内 容
第1回 5月1日 (水)	10:00 10:15 10:45 11:50 13:00 14:00 14:40 14:50	1 挨拶 生涯学習課 社会教育専門監 2 「平成25年度の家庭教育支援施策について」 ・子育てサポーターリーダー養成講座、子育てサポーターリーダーネットワーク研修会の運営について ・『親の学びのプログラム』について 他 生涯学習課社会教育推進班 3 各教育事務所管内家庭教育担当担当者から H25 の活動紹介 4 柴田町の取組紹介 5 新沼喜久子氏より助言 講義『家庭・地域・学校・行政が連携することで生まれる相乗効果』 宮城県スクールカウンセラー 新沼 喜久子氏 昼食・休憩 6 平成24年度に作成した宮城県版『親の学びのプログラム』の紹介（実際に体験していただく場面も設ける） 平成25年度は周知の年、平成26年度は実践の年の予定であるが、どのように各市町村で展開していくか説明をする。 7 グループワーク 8 新沼喜久子氏より助言 9 閉会の挨拶 生涯学習課 社会教育推進班 班長
第2回 2月20日 (木)	10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00	1 家庭教育支援トークセッション「心を支える家族のチカラ」 【第一部】自分を育てた家族や地域、日本の子育て ゲストスピーカー：八神純子氏（シンガーソングライター、東日本大震災後被災地支援に尽力） コーディネーター：中保良子氏（NPO 法人子育て応援団 ひよこ理事） 【第二部】心を癒やす音楽の力、被災地で感じた親子の愛 ゲストスピーカー：八神純子氏、内野すみ江氏（音楽療法士） コーディネーター：中保良子氏 2 家庭教育支援トークセッション&ヒーリングミュージック 【第三部】子どもに伝えていきたいこと、親から子へ ゲストスピーカー&パフォーマー：八神純子氏、内野すみ江氏 コーディネーター：中保良子氏 1 挨拶 生涯学習課 昼食・休憩 3 宮城県版親の学びのプログラム『親のみちしるべ』の紹介 実践報告 涌谷町家庭教育支援チーム、栗原市家庭教育支援チーム 4 事例発表、活動報告 ・岩沼市「こうのとりの干屋（ゆうびんや）さん」 5 閉会の挨拶 生涯学習課

子育てサポーターリーダーネットワーク研修会に参加させていただいて

平成26年2月20日 八神純子

研修会に参加いただいた皆様，お元気でしょうか？

研修会では私の話しを聞いて下さって本当にありがとうございました。あの日以来，自分の子育てを振り返って，「今だから分かること」がいくつもある事に気が付き，その中の一つをお知らせしたくなりました。

あの日お話ししたように，私には24歳の娘エマと20歳の息子ノアがいます。片付け魔の私は，エマにも部屋の片付けや掃除に厳しかったのですが，言えば言うほどエマの部屋は散らかり，我慢できない私が掃除し，またエマが散らかす，というくり返しでした。バスケットの選手だったノアは，私が支度をしなければ何も食べないのではないかというほどキッチンに入りませんでした。なので，私がトースト一枚からせつせと焼いて食べさせました。エマの部屋が綺麗になり，ノアがトーストを食べれば嬉しいと思いましたし，それが母親の役目だとも思っていました。

ところが私が仕事を再開し家にいなくなると，エマやノアに変化が起きました。なんとエマが部屋の掃除をしているのではないのでしょうか。「手伝おうか？」と聞いても「掃除は大好きだからいいわ」と苦笑しかできない私には目もくれず，青いぞうきを動かしていました。ノアは「白いフライパンが欲しい」と流行の服をねだる時と同じ顔で頼んできました。ノアは好きな料理を作って，使い終わるとしっかり汚れを落しました。

今になって気が付いたことです。母親としてやったことが，実は彼らの喜びや自立を妨げていたんだ…。もっと早く子離れすればよかった…。2人との距離も「つかず離れず」になり，大人同士の会話になりました。寂しくないと言えそうですが，新たな関係をまた楽しんでいきます。

私もこんな風な失敗を重ねて来た母親です。でも，「今になって分かること」でしたら，またいつでも皆さんと分かち合いたいと思います。またお会い出来る日を楽しみにしています。



このとりの の下屋さん

岩沼市子育て支援センター

●訪問までの流れ

健康増進課

子育て支援
センター

ボランティア

新生児訪問

・・・「いらっしやいカード」を助産師が渡し、母親が申し込む

カンファレンス

・・・訪問時の様子の報告、情報交換、次回の訪問先の調整

電話による母親との日程調整等

・・・子育て支援センターから母親に電話をし、訪問日を決定する。

訪問活動

・・・二人一組で母親宅に訪問。バースデーカードと子育て支援情報を持参

「ただいまカード」
提出

・・・所要時間や母親の様子等を記入する。

●役割分担

ボランティア

- ・子育て支援ボランティアのPR
- ・子育て経験者として子育てに対する思いの共有
- ・子育て支援事業への誘い
- ・母親の将来のロールモデル

健康増進課

- ・当事業のPRと申込窓口
- ・訪問時「気になる親子」のフォロー

子育て支援センター

- ・母親とボランティアの調整
- ・事業全体の管理
- ・ボランティアの活動支援・スキルアップ

それぞれの立場での役割を担っている

● ボランティアはどんな方？

訪問ボランティア…ママ達のお宅訪問

・宮城県子育てサポーター養成講座又は岩沼市子育て応援者養成講座を受講し、その後さらに「このとりの干屋さんスキルアップ講座」を受講している方。

カード作成ボランティア…バースターカード作成

・市広報で「カード作りで子育て支援をしてみませんか？」の呼びかけに答えてくれた方。

カード作りから始まって、訪問ボランティアになる方も…

●ママ達の反応は・・・？

子どもの首がすわっていないので、連れて外出するのに抵抗があったため、家に来てくれるのはありがたかったです。

ウワサに聞いていたカード。本当にかわいくて感動しました。上の子がステキ！！と言って、私も欲しいなあ...と言っています。手書きの詩の字も美しく、心に染み入りました。

想像以上に立派なカードで、感動しました！！

とてもかわいいカードで、一生懸命作ってくださったんだなあ...と感じました。子どもが大きくなったら見せてあげたいと思います。それまで大事にしておきます。

引っ越してきたばかりで、どのような子育て支援があるか分からなかったもので、沢山情報が得られてよかったです。

優しく、楽しく、笑い声を上げながらお話を聞いてくださって、本当にうれしかったです。

私も、いつかそんなお手伝いがしたいな...と思いました。